

'15.7

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南 岩男
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261㈹ 〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 足立 誠
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第695号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成27年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲笑顔でお客様をお迎えする橋本氏（写真左）とスタッフのみなさん

Contents

■県連会Letter 2~3頁

- ・第1回理事会及び通常総会
- ・新会長＆新役員紹介
- ・平成26年度補正小規模事業者持続化補助金の現状
- ・マイナンバー制度導入への対応が必要です

■あなたのまちの元気な企業（福崎町）4頁

■商工会Letter 5~6頁

- ・コミュニティサロン＆アンテナショップ設置に向けて (神河町)
- ・学生チャレンジショップ (加東市)
- ・おいしい街コンin福良 (南あわじ市)

手作り料理店 For You は、平成10年4月にオーナーである橋本初子氏が福崎町で創業したハンバーグを主力商品とする洋食屋である。

お客様に「美」と「健康」を食していたため、地産地消を重視し、多くの食材を取り入れることをテーマとしている。自らが調理した物を提供し、お客様が健康になり、リピーターとして笑顔で来店していただける店づくりを目指している。したいと橋本氏は語る。

昨年度は小規模事業者持続化補助金の採択を受け、店舗正面に設置されたテラスの修繕を行った。その結果、テラス席を希望する客数が増え、人気を博している。（詳細は4頁）

手作り料理店
FOR YOU

地産地消が魅力の洋食屋
(福崎町)



▲挨拶を述べる木南会長



▲祝辞を述べる金澤副知事

県連合会は5月28日、「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」において第1回理事会並びに第54回通常総会を開催。総会には、金澤副知事他多数の来賓が臨席した。

通常総会では次の5議案を審議。第1～第4号議案は原案どおり承認された。

第5号議案については、新しく会長になられた多可町商工会・小寺博史氏、神河町商工会・秋山紀史氏及び県青連会長・久保田一三氏が理事に選任された。

なお、欠員となっていた常任理事について

が臨席した。

通常総会では次の5議案を審議。第1～第4号議案は原案どおり承認された。

第5号議案については、新しく会長になられた多可町商工会・小寺博史氏、神河町商工会・秋山紀史氏及び県青連会長・久保田一三氏が理事に選任された。

なお、欠員となっていた常任理

事については、東・北播磨地区から選出することとし、後日、同地区から推薦のあつた播磨町商工会会長・森田孝氏が就任した。

- 1、平成26年度事業報告及び収支決算承認について

- 2、平成26年度特別会計収支決算承認について

- 3、平成27年度一般会計収支補正予算設定について

- 4、平成27年度受託事業特別会計収支補正予算設定について

- 5、欠員に伴う役員の補充選任について

第1回理事会及び通常総会

新会長 & 新役員紹介



県青連会長
久保田一三 氏
(豊岡市)



県連常任理事
森田 孝 氏
(播磨町商工会会長)



神河町商工会
秋山 紀史 氏



多可町商工会
小寺 博史 氏

また、県連常任理事に播磨町会長が、理事に県青連・久保田会長が就任されましたのでご紹介します。

県下28商工会で平成27年度通常総(代)会が開催され、2名の方が新たに商工会長に就任されました。

平成26年度補正小規模事業者持続化補助金の現状

平成25年度に引き続き、平成26年度も補正で小規模事業者持続化補助金が予算化された。

小規模事業者の販路開拓等を支援する画期的な補助金であることから、兵庫県では、前回の589件を大幅に上回り、第1次締切(3月27日)439件(前回89件)、第2次締切(5月27日)594件(前回500件)計1033件となり、約75%増となっている。

全国の申請数については第1次・2次を合わせて約2万4200件で、前回と比べ83%増となっていることからも、兵庫県のみならず全国的にも人気の高さがうかがえる。

兵庫県における第1次受付の採択件数は215件で、採択率は49%(前回75.9%)とかなり厳しくなっている。今後もこの傾向は続くと予想され、より一層の経営計画作成支援能力が求められる。

なお、第1次・2次の申請件数の多かった商工会は以下のとおり。篠山市商工会85件、豊岡市商工会76件、加東市商工会71件、南あわじ市商工会65件、川西市商工会62件、丹波市商工会

61件と続いている。

平成25年度に引き続き、平成26年度も補正で小規模事業者持続化補助金が予算化された。

小規模事業者の販路開拓等を支援する画期的な補助金であることから、兵庫県では、前回の589件を大幅に上回り、第1次締切(3月27日)439件(前回89件)、第2次締切(5月27日)594件(前回500件)計1033件となり、約75%増となっている。

全国の申請数については第1次・2次を合わせて約2万4200件で、前回と比べ83%増となっていることからも、兵庫県のみならず全国的にも人気の高さがうかがえる。

兵庫県における第1次受付の採択件数は215件で、採択率は49%(前回75.9%)とかなり厳しくなっている。今後もこの傾向は続くと予想され、より一層の経営計画作成支援能力が求められる。

なお、第1次・2次の申請件数の多かった商工会は以下のとおり。篠山市商工会85件、豊岡市商工会76件、加東市商工会71件、南あわじ市商工会65件、川西市商工会62件、丹波市商工会

中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南 岩男

信用保証をご利用いただきますと、次のようなメリットがあります。

原則として、第三者保証人が不要

法人代表者以外の連帯保証人は原則不要です。

新たに事業を開始される方にもご利用いただけます

創業者向けの保証制度も取扱っていますので、これから事業を開始される方もご利用いただけます。



兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

信用保証協会は、中小企業・小規模事業者の金融円滑化のために設立された公的機関です。

いよいよマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）がはじまります。マイナンバー（個人番号）は、社会保障・税・災害対策の3分野で利用されますが、民間事業者も、マイナンバーを取り扱うこととなるため、対応が必要です。

◆マイナンバー制度とは
マイナンバー制度は、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的としており、平成27年10月からマイナンバー・法人番号が通知され、平成28年1月から利用が開始されます。

◆マイナンバー・法人番号とは

マイナンバーは、12桁の番号で、住民票を有する国民全員に1人1つ指定され、市区町村から通知カードにより通知されます。また、マイナンバーは社会保障・税・災害対策の中で法律で定められた行政手続にしか使えません。

マイナンバーの提供を受ける法人には13桁の1法人1つの法人番号が指定され、国税庁から登記上の所在地に書面によりえません。

◆本人確認措置について

マイナンバー制度導入に伴い、国税分野では、平成28年以降、税務署等へ提出する申告書・法定調書等に番号（マイナンバー又は法人番号）の記載が必要となります。

◆マイナンバー制度に関する詳細は

マイナンバー制度全般に関する情報は、内閣官房ホームページを、特定個人情報の保護に関する情報は、特定個人情報保護

◆税務関係書類への番号記載について

マイナンバー制度導入に伴い、法人番号は、インターネットを通じて公表され、公表する3情報（①名称、②所在地、③法人番号）の検索やデータダウンロードが可能となります。

◆マイナンバー制度導入に向けた準備について

民間事業者においては、マイナンバーを取り扱うことになりますが、特定個人情報保護委員会が作成したガイドラインを踏まえた対応が必要になります。特定個人情報の漏えい・紛失を防ぐために、事業内容や規模に応じて、必要な対応ができるよう準備をお進めください。

◆特定個人情報の保護について

番号法では、マイナンバーの漏えいや悪用などのリスクから特定個人情報（マイナンバー）をその内容に含む個人情報）を守るために、取扱いについて厳しい保護措置を定めています。

委員会のホームページを、国税分野に関する制度の情報は、国税庁ホームページの特設サイトを行なう必要があります。

「身元確認」（マイナンバーの提供を行う者がマイナンバーの正しい持ち主であることの確認）を行なう必要があります。

7月のこよみ

- 1日(木)～2日(木)
地域経済活性化支援費補助金等担当者研修会
- 3日(金)
人事課題等検討委員会
- 9日(木)～10日(金)
商工会理事・金融審査委員等合同研修会
- 9日(木)
青年部幹部講習会
- 17日(金)
管理職養成研修会

8月のこよみ

- 23日(木)～24日(金)
商工会管理者研修会、事務局連絡会議
- 29日(木)
経営支援コミュニケーションスキル向上研修会
- 5日(木)
経営改善計画策定支援研修会
- 6日(木)～7日(金)
近畿ブロック女性部交流会・主張発表大会
- 10日(月)
フォローアップ研修会
- 11日(火)
全国大会実行委員会(青年部)



一中小企業と共に55年－

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県 共 濟

兵 庫 県 共 濟 協 同 組 合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28 兵庫県中央労働センター 4階

☎ 078-361-8080 Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp

尼崎信用金庫
淡路信用金庫
但馬信用金庫
中兵庫信用金庫
西兵庫信用金庫
播州信用金庫
姫路信用金庫
日新信用金庫
兵庫信用金庫
(アイウエオ順)

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。
(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)



▲「フクちゃんパワー」と「サキちゃんセット」



▲特産品をふんだんに取り入れた「フクちゃんパワー」

手作り料理店 FOR YOU (福崎町)

・あなたのまちの元気な企業・

心からのおもてなしを体現するお店

特産品を取り入れた料理をふるまう

播但連絡有料道路、福崎南ランプを降りて西に2分程度走ると、手作り料理店「For You」が見えてくる。のどかな田園風景が広がる風光明媚なこの地域では、お洒落な佇まいが一際目立つ。店内に入ると、オーナーである橋本氏とスタッフの方々が明るい笑顔と挨拶でお客様をお迎えする。

主力メニューは、福崎町のキャラクター「フクちゃん・サキちゃん」。福崎町の特産品であるもちむぎの「サキちゃんセット」には、和風煮込みハンバーグがメインで、麺を具材として取り入れており、同店のテーマである「美」と「健康」、そして「地域」に対する橋本氏の強い想いを感じる。前菜からデザートまで付いており、お勧めの二品である。

現在は新メニューとして、フルーツをふんだんに使用したバーを開発中である。

五感を養える店

“福”がつく町、福崎町



▲美と健康・感謝の思いが詰まった厨房から

同店の駐車場には、小さなログハウスが建っている。そこはギャラリーとして、お客様が作った手芸品や工芸品を定期的に展示されている。「見て、楽しんで、食べてお客様に満足していただける幸せな空間づくりを提供することが本当に楽しい」とオーナーの橋本氏は語る。

開業前、橋本氏は店をオープニングさせるなら必ず福崎町にすると決めていた。それは町名の頭に幸福の「福」がつくからである。念願叶って10年前にオープンした。現在では、結婚式や二次会といったブライダルでの利用も多い。「人の幸せを近くで感じられることを嬉しく思う」と橋本氏は語る。

その結果、町内だけでなく町外からの客数も増えている。橋本氏の経営理念は、お客様への感謝、そして食材への感謝の気持ちを忘れないことである。それが心からのおもてなしに繋がり、同店の強みとなっている。これらの経緯もあり角川書店の神戸ウォーカーにも掲載された実績を持つ。今後の発展が期待される。

同氏が今後求めるることは、地域の活性化である。町と事業所が連携できるような補助金や、道の駅などの施設を今まで以上に増やし、町外から人を集めたいと語った。



▲新設のテラスには新たなファンが急増中

【企業概要】

企 業 名／手作り料理店 For You
代 表 者／橋本 初子
創 業／平成10年4月
所 在 地／神崎郡福崎町南田原2387-1
電 話／0790-23-0198
營 業 時 間／ランチ 11:00~14:00
(オーダーストップ)
ディナー 17:00~22:00

商店街活性化事業 コミュニティサロン&アンテナショップ設置に向けて

神河町商工会

神河町商工会(秋山紀史会長)は、兵庫県立大学経営学部の協力のもと産学連携事業を実施しました。

これまで当商工会は町内2つの商店会組織「寺前駅前銀座商店会」「かみかわ銀の馬車道商店会」を平成25年度に設立。昨年度は「ひょうごまちおこし支援事業」を活用し、商店街の賑わいを取り戻すべく、様々な企画に取り組んできた。



本事業では、「寺前駅前銀座商店会を活性化するには?」等の調査を兵庫県立大学経営学部に依頼(産学連携事業)、今後賑わいを取り戻す取り組みの

方向性や消費者意識調査、空き店舗(空き家)の活用策の提言を得た。そして、年度末に商店街中心地にあつた空き家を、町から無償提供を受けたことにより、商店街に賑わいを取り戻す拠点づくりとして、この機会に地域コミュニティサロン&アンテナショップの設置のプランが生まれた。

去る5月24日には、斬新なアイデアでチャレンジショップの運営をしている尼崎「三和市場」へ商店会員、町担当係、県立大學生と視察し、様々な取り組みにふれ、今後の運営方法等大変参考になるものがあつた。今年

度、ひょうご「まちおこし」支援事業を継続し、県立大学生による視察結果の新たな提案、県連チーフアドバイザーによる指導を仰ぎながら、多機能施設を設置運営する予定である。

また、当商店街では安心、安全な通りを実現するため、中小企業庁のまちづくり補助金を活用して街路灯LED化と防犯カメラも新設する。さらに、兵庫県が今年度新たに実施する「商店街買い物ポイント事業」では、両商店会も認定を受けた。

「寺前駅前銀座商店会」が6月1日から、「かみかわ銀の馬車道商店会」が7月1日から、消費喚起策として買い物客の商店街利用促進を目的として、20%プレミアム付の買い物ポイント事業を展開し、更なる商店街活性化に取り組んでいる。



▲商店街に視察に訪れる学生たち

コラム

ひょうご支援の扉

会員の皆さんに寄りそう
情報発信支援員として



兵庫県商工会連合会
情報発信支援員
中西 雅幸

インターネットを活用した販路開拓による売上拡大や、業務にITを効果的に導入し、業務効率化を行うといった目的で、会員の皆様の巡回サポートを行う「情報発信支援員」という制度が平成27年2月にスタートしました。そのメイ

ン担当の中西雅幸と申します。私は、週4日巡回サポート業務を担当し、その日以外は自社にてホームページ制作や動画制作、ITを活用した地域づくりに関する事業に携わっております。

私たち情報発信支援員は、次の3つを中心巡回サポートを行っております。

1つ目は、ITを活用した業務効率化です。現在は、理美容室や飲食店からタブレット型POSレジの導入についての相談が増えていました。

2つ目は、情報発信力の向上です。現時点でご相談内容が一番多いポイントです。内容はホームページ新規開設やリニューアル時の相談、そしてセカンドオピニオンとしてのアドバイス、海外展開を行って

的としたホームページ開設相談など様々です。特に洋菓子店、飲食店など店舗販売型の会員さんから、集客・顧客満足の向上を狙ったFacebookやLINEなどのソーシャルメディア活用についての相談が多くなっています。

3つ目は、インターネットを活用した販路拡大です。自社やモールにネットショップ開設、ネットショッピングの運用見直し相談などのご依頼を受けております。情報が溢れ、パソコンからスマートフォンやタブレットへ閲覧環境が変化するなど、IT環境は目まぐるしく変化しています。「いつ、だれに、どの媒体を使って、どのような情報を伝えるのか」を明確にしPDCASサイクルでステップアップしていく。変化の激しい環境に置いて、経営資源をより効果的に投入していくことが大切になっている

加東市 商工会

「まちおこし支援事業」

学生チャレンジショップ

南あわじ市商工会

会（志智宣夫会長）は、福良地区で5月10日、「おいしい街コン in 福良」を開催した。



▲街コンオープニング
多くの若者が集まりました

Hの作成やポータルサイトへの登録、新聞社へのプレスリリースを行い都市部の若者へ発信すると、即座に約230人の若者が淡路島内外から集まり淡路島最大級の恋活イベントとなつた。

貸切クルーズ船上で交流イベントを実施、鳴門海峡の素晴らしい景色のもと出会いを演出した。また福良地区お勧めの飲食店を食べ歩き、淡路牛・玉ねぎ地魚・あわびなど淡路島の特産品を活かしたメニューも堪能いた。

街コンの運営は、南あわじ市商工会青年部・同商工会福良地区を中心とする実行委員会が担当した。商工会女性部、市役所吉備国際大学南あわじキャンパスや地域のボランティアの方などから成るスタッフ72人が、一杯の「おもてなし」を行い、イベントを盛り上げた。スタッフが男女の会話を弾ませるために役割も担い、多くの参加者から「いい出会いができた」とのアンケートの声もきかれた。

当商工会はこのような若者により街を盛り上げる事業を、今



▲街コンを盛り上げるボランティアスタッフ

加東市商工会（宮崎良平会長）は、平成26年度ひょうご「まちおこし」支援事業を活用し、学生チャレンジショップを地域活性化の起爆剤とするべく実施した。社高校生活科学科の生徒は、学生チャレンジショップ、「フードデザイン工房 Seica（せいか）」を加東市内にある大型商業施設「やしろショッピングパーク Bi-O」で毎月1回開店している。5月は「朝食を食べ

よう!」をテーマに、高校生らしいユニークで彩り豊かな商品が店頭に並び、来店客の目を惹しませていた。

社高校生活科学科では、将来の食のスペシャリストを育てるることを教育目標としており、専門科目で学んだ知識と技術を活かして、地元小学校と連携した食育活動や、地元食材を使つた商品開発に積極的に取り組んでいる。しかし、自分たちが開発



▲手やレンジショットの風景

店舗を整備することになった。希望条件に合致する空き店舗を見つけるのに苦労したが、市内中心部に位置する、やしろショッピングパークB1の協力を得て、12月20日に無事開店することができた。また開店に向けて、ラッピングセミナーや接客マナー講習を受けて、店舗スタッフとしての知識や礼儀を身につけた。開店初日は、開店前から30人を超える行列ができ、用意した商品はすべて完売する盛況ぶりであった。

以降、月1回のペースで開店しており、毎月違ったテーマを



▲地元食材を使った開発商品

て販売して
シショップ
かし、将来
的には起
業家やパ
ティショ
が数多く
誕生し、
地域活性
化の原動
力となる
ことが待
ち望まれ
ている。

後も継続していきたいとしている。